

<研究課題名>

旭川赤十字病院院内迅速対応チームの活動の現状と今後の課題

<研究の目的>

院内迅速対応チーム（Rapid Response System：RRS）の活動状況を分析し、運用上の課題を明らかにすることを目的としています。

<研究の対象者>

2022年4月1日～2026年3月31日までの期間に、当院に入院し、入院中に状態が急変したため、院内迅速対応チームが介入した85名を対象とします。

<研究方法>

診療録等に記録された既存情報を用いて、院内迅速対応チームの介入状況や患者様の臨床経過について後ろ向きに解析を行います。

<使用する情報>

年齢、性別、主病名、診療科、入院期間、転帰、NEWSスコア、チーム介入回数、要請方法、要請内容等の診療情報を使用します。

<個人情報の取扱い>

本研究で使用するデータは、既に匿名化されており、氏名や住所等の個人を特定できる情報は含まれておりません。研究成果の公表に際しても、個人が特定されることはありません。

<研究への参加について>

本研究では、既存の診療情報を用いた後ろ向き観察研究であり、患者さんへの侵襲や介入はありません。そのため、個別に同意（インフォームド・コンセント）はいただいております。

なお、本研究への参加は任意です。本研究に参加されない場合でも、診療上の不利益を受けることは一切ありません。

<研究への不参加の申し出（オプトアウト）>

ご自身の情報が本研究に使用されることを希望されない場合は、下記の連絡先までご連絡ください。

お申し出いただいた場合には、該当するデータを研究対象から除外いたします。

<研究責任者・担当者>

責任者：救急科 部長 川田 大輔

担当者：ICU・CCU 看護師長 大塚 操

<問い合わせ先>

〒070-8530 旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 ICU・CCU

担当者 大塚 操

TEL：0166-22-8111

FAX：0166-24-4648